



麻布幼稚園だより 1月号

平成31年1月8日 港区立麻布幼稚園 園長 大島 美知代

「生活習慣、持ち物を確認しましょう！」

園長 大島 美知代

あと47日で年長組は修了式、そしてあと51日で年中組、年少組は終業式です。あっという間に終わってしまう3学期です。園児たちの成長が目に見えてきているので、お別れするかと思うとさびしい気持ちが湧きあがってきます。ぜひ、体調管理をしっかりと、元気で通園してほしいと思います。

3学期、幼稚園では2学期末にいただいた保護者や学校評議員からの幼稚園評価を集計し、改善点を出しています。また平成31年度の教育計画、教育方針を考える時期でもあります。園児を取り巻く様々な環境の変化を考え、①安全に生活ができるよう、②安心してお子さんを預けられるよう、③園児自身が安定して幼稚園でのびのび活動ができるよう、考えていく時期です。これらの3つのねらいは外すことができません。この3つをクリアできるように考えていきます。来年度は3歳児が2学級となり、園児が増えます。担任も、3歳児の非常勤講師も増えます。そして環境が大きく変わります。園庭も、園庭の遊具も、保育室も、保育室の場所も変わります。たくさんの変化に順応し、園児の生活が順調にスタートできるよう、綿密な計画を考えていく所存です。

さて、お子さんは階段の昇り降りには慣れていませんか。降りていく人と登る人とぶつからないで昇り降りできるでしょうか。譲ることができるでしょうか。テラスの靴箱でも混んでいたら譲ることができますか。来年度使用する増築園舎は外階段、室内階段があります。プレイルームに行く時は「みんなのへや」を通ることになります。「みんなのへや」ではPTAの会議をしているかも知れません。未就園児の会を行っている時かも知れません。静かに通る必要のあるところは静かに通ることが大切です。園から小学校に行く時、徒歩遠足で交差点や地域のマンションの下を通る時は静かにさせています。このように周囲の状況を感じて、よく周囲を見て行動する必要があります。自分自身で感じて自分の行動を変えられることも必要です。

3学期、生活習慣を見直してみましよう。家庭で自分のことが自分でできるか、そして家庭の習慣が身に付いているかだけでなく、子どもが集団、こども社会の中で約束を守れているか、集団の中で習慣が身に付いているか、自分で行動できているか、などを見てください。持ち物はのれ物はないでしょうか。できるなら自分の物は自分で用意したり、持ち物を自分でリュックサックや絵本バッグに入れたり、自分のものを自分で持ったりしていますか。確認してみてください。

私たち教職員と保護者は、子どもが社会で困らないように、進級してからの生活、小学校での生活に全力投球できるように育てているのです。短い3学期ですが、保護者のお子さんを観る点を考えてみてください。共に、大人もがんばっていきましょう。